

まちづくり協議会の活動紹介

地域の課題や魅力は、地域に住んでいる人が一番よく知っています。そこで、高浜市では、それぞれの地域の特性をふまえながら、地域にとって一番ふさわしい方法で課題を解決していただき、元気で活力に満ちたまちづくりを推進するために「地域内分権」を進めてきました。その取組み内容や効果などをご紹介します。

みんなでまちをきれいにしよう!



南部まちづくり協議会では、チャレンジド※が住み慣れた地域で安心して共に暮らせるまちを目指し、また、地域生活への理解度を向上させるため、チャレンジドと地域住民がコミュニケーションを図りながら、ふれあいプラザ周辺の道路清掃や花壇の手入れなど、地域の美化活動を行っています。

※チャレンジド…障がいを持ったことによって、挑戦する課題、使命を与えられた人のこと

吉浜まちづくり協議会では、年に2回、地域住民や近隣企業の参加により、県道や衣浦湾沿岸などのごみ拾いや草取りを行い、交流を深めながら、自分たちの住む地域への環境美化意識を高めています。自分たちの住む地域を、自分たちの手できれいにすることで、日ごろから地域の環境美化・保全に関心をもってもらい、きれいなまちを保つことを目指しています。



高取まちづくり協議会では、ごみのポイ捨て、散乱を防止するため、ごみ不法投棄防止看板の設置、カラス避けネットの配布などを行っています。まちがきれいであるためには、まずは、汚さないことが第一歩です。一人ひとりが、そうした意識を持つことで、無理なく、明るくきれいなまちづくりを目指しています。

高浜まちづくり協議会では、子ども会とタイアップして、地域住民、各団体へ協力を呼びかけ、地域や世代間の交流を図りながら、一緒に資源回収を行っています。女性や子どもだけでは大変な力仕事や荷物を運び軽トラックの手配に、地域のさまざまな人が協力しています。



自分の住んでいるまちに愛着を持って、散歩のついでにごみを拾ったり、自分の住んでいる地域の草取りをしたりするなど、みんながちょっとずつ意識して、行動していくと、きれいなまちが保たれ、みんなが気持ちよく過ごすことができます。

